

さかひ北区民報

2013年4月 発行 No.25

日本共産党 堺北区委員会発行
〒591-8004 堺市北区蔵前町1-20-3
Tel. 072-240-3840/Fax. 072-254-6816

☆定例法律相談☆

毎月第3水曜日 午後4時～6時
相談は予約制です。事前に電話願います。
相談場所は、北区委員会（岸上・岡井事務所）
電話：072-240-3840
一般相談：平日 午前10時～午後5時

日本共産党堺北区委員会の訴えを紹介します

お出かけ応援バスの

平日毎日運行実現



市会議員

石本京子

市議会では、2013年度の予算が成立しました。私は、予算審査特別委員会の討論に立ちました。日本共産党市議団は今回の予算について、竹山市長の「市民に優しい基礎自治体」の考えが反映された点を評価するとともに、同意できない点については留保するという立場で賛成しました。そして、堺市が「大阪都構想」には参加せず、政令指定都市として住民福祉の増進、さらなる権限と財源の

移譲によって、身近な自治体づくりを進めることへの期待を表明しました。

「お出かけ応援バス」の平日毎日運行や、中学3年生の普通教室へのエアコン設置などが実現しました。東三国ヶ丘校区では、第一今池橋の耐震・拡幅工事や東三国ヶ丘小学校前の歩道整備が行われることになりました。地域のみなさんの運動の成果です。

学校校舎や保育所などの耐震化は、前倒しで進められます。全国で実施率8割の中学校給食については、「堺市の基本は家庭弁当とランチサポート弁当。給食の実施計画はなし」という態度です。教育委員会が実施したアンケートの結果では、「昼なにも食べていない」という生徒がいます。わず

2・3月市議会

かの人数でも、子どもの「欠食」は見逃さずことのできない深刻な問題であり、早急な解決が求められます。

また、いじめや不登校をなくし確かな学力を保障するために、少人数学級の実現が不可欠です。安倍内閣が、「G5G人学級実施計画」を見送ったことは、多くの国民の願いに背を向けたもので許せません。

国の政治を変えて、教育や福祉を改善・充実させなければなりません。夏の参議院選挙で、今度こそ日本共産党を大きく伸ばしてください。そのために、私はいっそう力を尽くします。どうぞ、比例代表は日本共産党（または山下よしきさん）、大阪選挙区はたつみことらへのご支援よろしく願います。

☆定例生活相談☆

毎週火曜日 午前10時～正午
年金、住居、税金など
電話：072-240-0111
石本事務所 百舌鳥赤畑町5丁 386-1

いまの政治を変え、橋下・「維新の会」とたたかう日本共産党

日本共産党 大阪大演説会

4月19日(金)午後6時開場・7時開会
なんば府立体育会館 (BODYMAKERJON7M)

住民の運動がついに実る

第一今池橋拡幅、勾配も緩やかに

車が1台通ると道幅いっぱいになり、人も自転車も待ちぼうけ。こんな狭い第一今池橋（北区南長尾町1丁・堺区南三国ヶ丘町6丁）の幅が3倍に広げられることが本決まりに



車が後ろから来ると、
気が気ではありません

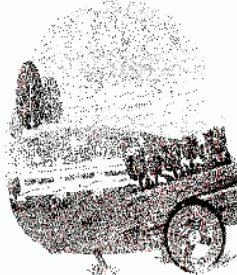
なりました。党長尾支部とひがしみに後援会が石本京子市会議員と連携して再三要求してきた取り組みがやっと実りました。

この橋は、JR堺市駅と三国ヶ丘駅の中間に架けられた跨線橋で、幅が2・83mしかありません。大型車は通行できず、普通車ばかりか小型車でも人や自転車が一緒に通ることとは危険で、通り過ぎるのを待つて渡るといいう有様。岸上しずき元府会議員が現職だった頃から改善を要求してきました。

今回示された計画では、車道が4m、車道の両側に自転車道路がそれぞれ1・5m、さらに歩行者用の歩道が2mで、9mの幅になります。

勾配も西側が6・2%から4・2%に、東側が8・7%から3・5%と緩やかにされ、架け替えで橋面上の高さが50cm程度低くなります。

架け替えのスケジュールは、今年の5月から来年3月まで詳細設計、来年の2月から4月まで地元説明、7月から12月にかけて水道管、ガス管、関電、NITの電柱移設工事がおこなわれ、再来年の1月上旬から本体工事が開始され、工事完成はその年の9月頃です。



排ガス対策は万全に 阪神高速大和川線

高速道路大和川線の工事が急ピッチで進められています。工事騒音や通行車両の危険が一杯ですが、開通後の公害問題が心配の種になっています。

同じ阪神高速の淀川左岸線では、住民の粘り強い運動によって排気ガス中のNO₂（二酸化窒素）を90%除去する脱硝装置がつけられましたが、大和川線では計画されていません。排気筒は5カ所（南島、遠里小野、浅香、今池、天美）造られます。

都市幹線道路沿いの小児気管支喘息の発生率は、田園部と比べると数倍という結果が出ています。

堺市議会では、日本共産党の栗駒栄一議員が3月1日の産業環境委員会で質問し、「1基の設置に10～20億円必要。阪神高速に要望する」との答弁がありました。

高速道路公害から子どもを守るため、脱硝装置の設置を強く求めていくことが重要です。近く市長と阪神高速に対する署名運動が始められます。



北区タウンミーティング

5月26日(日)午後2時から、北区役所で市長や区長と市民のみなさんが直接対話する「北区タウンミーティング」が開催されます。